

*なつかしい思い出

千葉 佐倉市 白石様 女性

昔は、餅といえはお正月や法事の時しか食べられないものでした。今ではパック入りの餅があり一年中食べられるようになりました。それでも、家でついた餅を大騒ぎして準備したことは忘れられません。元気だった両親や祖父母の顔と共になつかしい思い出です。



*ぼたもち

札幌市 野原様 女性

お餅といえは今はなき祖母の家でのぼたもちを思い出します。土間で行うもちつき。臼と杵で搗いた突き立てのお餅です。10センチ近くのぼたもちは、見るだけでお腹がいっぱいでした。

今回の旅行でお食事の中でも

ひと口もち膳はとてもおいしく旅のシメになってよかったです。ごちそうさまでした。

*お餅大好き

長野 諏訪市 山内様 女性

お餅はすごく大好き！お鍋に欠かせないし、普段のご飯にもよくお餅を使います。実家のお雑煮（白味噌、丸もち、鯉節のせ）が大好きなので、お正月以外でもよく作ります。子供が生まれ、母乳の出がよくなると聞き、その時にもたくさんよく食べました。そんな私の子なので、きつと子供もお餅、大好きです！



*あんこもち

東京都 たかはしみくちゃん

あんこもちは、あまくてとて

もおいしかったです。すーぶもおいしかったです。ママもおまんじゅうがありましたよ。なっとうは、ねぎがきらいだったけど、おいしかったです。



*餅切り

岩手県 大船渡市 緒方様 女性

小学生の頃お正月前にお餅を四角にひと口大に切るのが楽しみでした。今は市販のパックされた物を買っています。こちらで改めてお餅がおいしいと思えました。



お餅にまつわる貴重なお話、ありがとうございます。

お餅は日本人共有のスローフードなのだと思えます。大切にしたいと思えます。

「きかせてください、もちのお話」に書いていただいた皆様ありがとうございます。抽選でご住所、電話番号が明記されたお二人様に冷凍ひと口もち膳をお送りいたしました。

旅の大きな楽しみは食文化を知ること。岩手県南から宮城県北は全国でも珍しいつきたてのもち料理が伝統食です。うれしい時も悲しい時もこの地の人々はお餅をついてきました。一関ならではのもち料理を岩手路の思い出に加えていただければ何よりです。

もち処・和食処

〒021-0882

三彩館ふじせい

岩手県一関市上大槻街3-53

Tel 0191-23-4536 Fax 0191-23-4537

URL [www://fujisei.co.jp](http://fujisei.co.jp)